

松本市若者チャレンジ応援事業

---



学生とビジネスパーソンの語らいの  
"するしない"は、北信の方言で「～しませんか」という意味を持ち  
ます。

---

信州大学レオクラブ代表  
「するしないと」運営  
信州大学医学部医学科4年生 岩田勝彦

## 申請団体紹介

# 信州大学レオクラブ



### 活動目的

奉仕活動を通じて学生と社会人が持続的なつながり、  
学生が経験を積んで将来の可能性を広げること

### メンバー内訳

信州大学4年生（10），3年生（2），2年生（1）

### 設立年度

2023年度設立

### 直近の全体での活動

10月：ハロウィン子ども食堂

11月：レモネードスタンド（銀嶺祭模擬店）

## Question 1

---

私は自身の将来の方向性が決まっている

OR

私は就職後の自分についてイメージができる

YES／NO

## 大学1・2年生 キャリアについて どう思ってる？

マイナビ「大学生低学年のキャリア意識調査（26・27年卒対象）」より

# 59.5% キャリアの方向性が 決まっていない



### 方向性が決まっていない学生

キャリアの方向性が  
決まっていない

### 理由



47.5%

「これだ」というものに  
出会えていない



32.2%

やり方が分からない



19.5%

複数の仕事・キャリアに  
興味がある

### 方向性が決まっている学生

仕事・キャリアを考える  
うえで影響を受けた対象



両親 42.9%



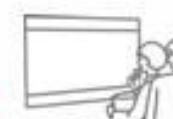
中学・高校の教員  
18.5%



大学職員・教授  
15.0%



同世代の  
友人  
13.5%

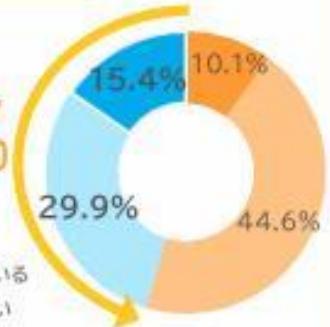


テレビや映画  
11.7%

### アンケート対象者全員

自分の特技・強み・  
適性が分からぬ

45.3%



マイナビ 大学生低学年のキャリア意識調査（2026・2027年卒対象）より引用

# こんなお悩みはありませんか？

- 社会人と話す機会がなく、将来の働き方がイメージできない
- 地域にどんな企業や仕事があるのか知る機会が少ない
- 大学の授業だけでは**実践的**な内容を学ぶ場が足りない
- 色々な分野に興味があるけれど、**どんなキャリア**を選ぶべきかわからない



 その課題、「するしないと」で解決します！

## 「するしないと」概要

# 学生による、学生のためのキャリアイベント



### Mission (わたしたちがやっていること)

- ・学生と社会人が、気軽に交流できる場所をつくる
- ・いろんな考えに触れて、ちょっと先の自分を考えるきっかけを

### Vision (こんな未来をめざしています)

- ・やってみたいと思ったときに、学生や社会人の仲間が見つかる
- ・当たり前に挑戦している人がいて、挑戦を応援する人がいる

### Value (大事にしていること)

- ・安心して話せる空気
- ・いろんな選択肢があるって知ること
- ・「ちょっとやってみようかな」の背中をそっと押すこと

## 「するしないと」概要

# 学生による、学生のためのキャリアイベント



社会人 × 学生 交流イベント

毎回異なるテーマで ワークショップ

月1開催、交流の場づくり

# 「するしないと」実施報告

イベントタイトル	
第1回5月	『人生すごろく』！ オリジナル「人生すごろく」をプレイし『過去の選択』と『これからの夢』について、 ビジネスパーソンと一緒に語り合いましょう！
第2回5月	『社会人と一緒に、講演を聴いて語り合う』回！ <u>講演タイトル：「人生もキャリアも法則で決まる」</u>
第3回6月	『人生すごろく』！（アンコール！！）
第4回7月	ピッチイベント & 『社長の波乱の人生』
第6回11月	面接ゲーム & 『今から始める就活準備（講演）』
第7回12月	『社長さんたちとVRを体験して実装を考える』回！



# 『するしないと』 人生すごろく回

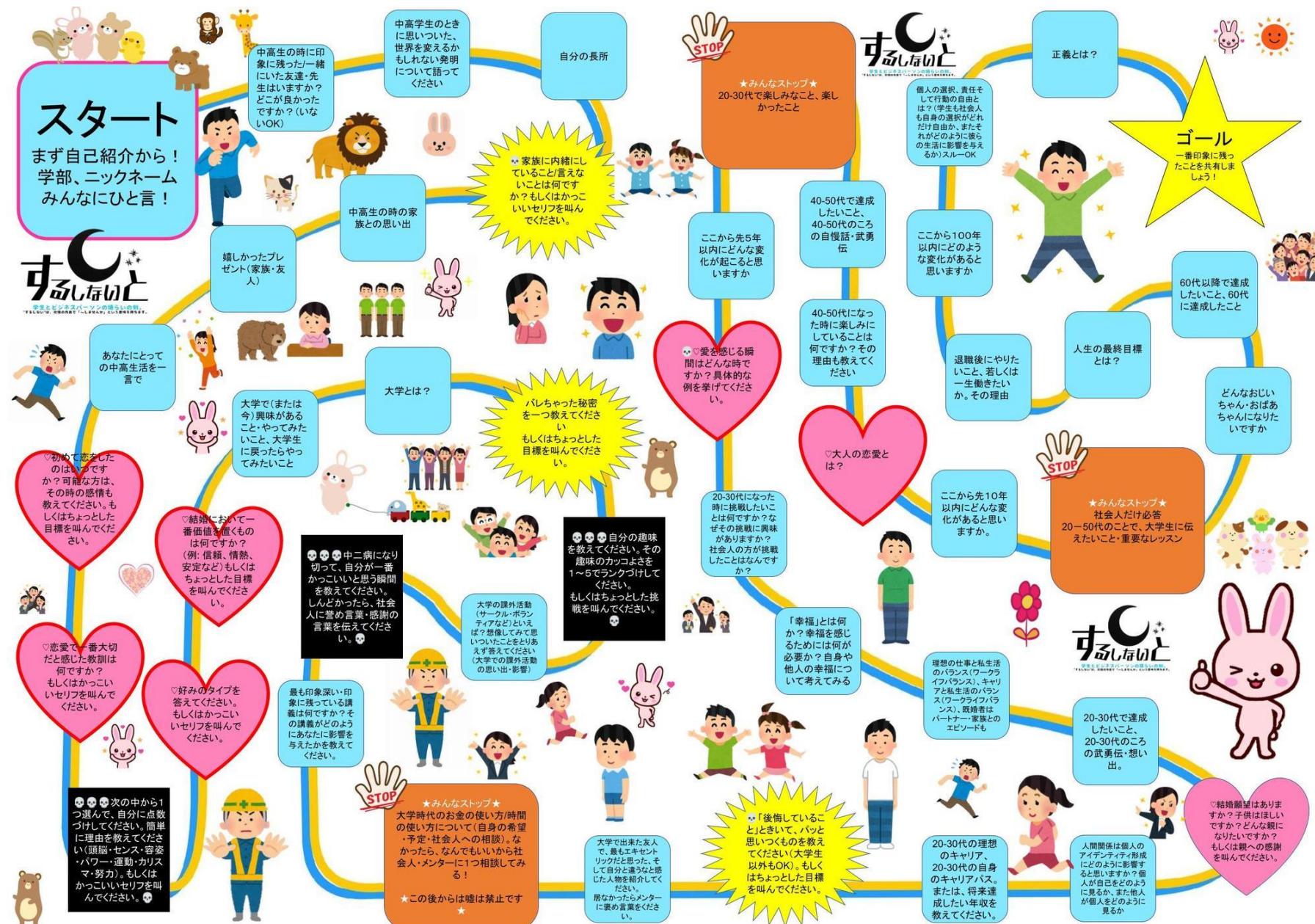
【場所】信州大学松本キャンパス内  
【社会人割合】学生4：社会人1

## 目的：

- ・世代を超えて「人生」や「選択」について対話する
- ・学生が多様な価値観や働き方にふれる
- ・自分のこれからを考えるきっかけをつくる

## 実施概要

学生・社会人でグループをつくり、オリジナル人生すごろくをプレイ止まったマスのテーマ（例：失恋・転職・出産など）について、エピソードを共有・対話



# するしないとの強み

## 参加学生へ、3つのポイント

### 01.手軽で安心



大学のキャンパス内や近隣で開催  
空き時間で気軽に参加で  
きる

### 02.知りたいテーマ



学生が主体で企画し、学生が  
「知りたい」  
と思うテーマを設定  
参加者の主体性を引き出す  
イベント構成

### 03.話しやすい環境



形式的な就活イベントとは違い  
リラックスした雰囲気の中  
で社会人と気軽に対話できる

## するしないとの強み 01.手軽で安心

# 学生の参加しやすさを重視

キャリア学習に参加しない理由



マイナビ 大学生低学年のキャリア  
意識調査（2026・2027年卒対象）より引用

するしないとの場合

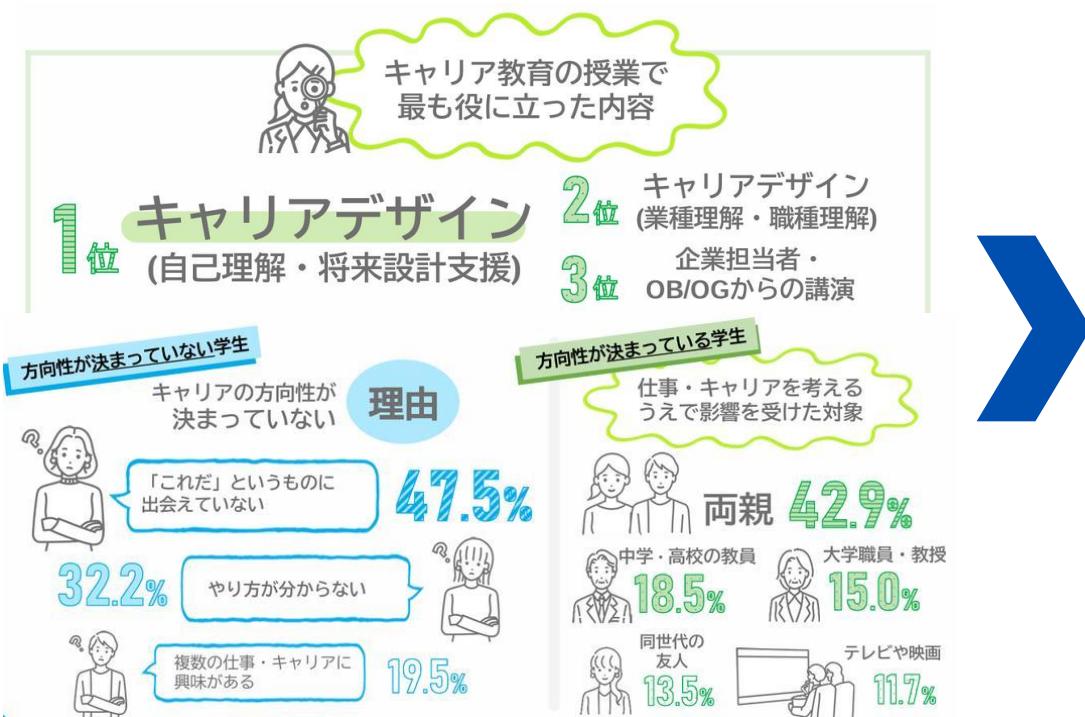
移動時間  
0分

学生のスケジュールに合わせて開催

## するしないとの強み 02.学生主体の企画

### 学生が求めている話題・企画を提供

マイナビ様のアンケートより  
キャリア教育で役に立った内容



#### 『するしないと』テーマ設定

自己理解・将来設計支援がメイン



具体的な関心・テーマを持った学生には  
それぞれチャレンジの機会を提供

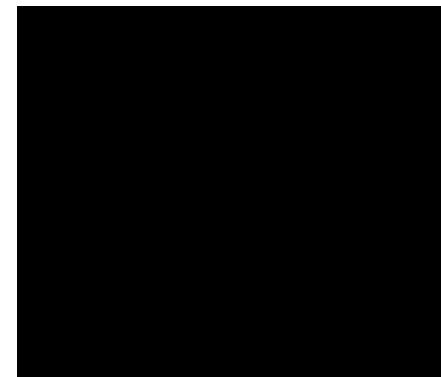
## するしないとの強み 02.学生主体の企画

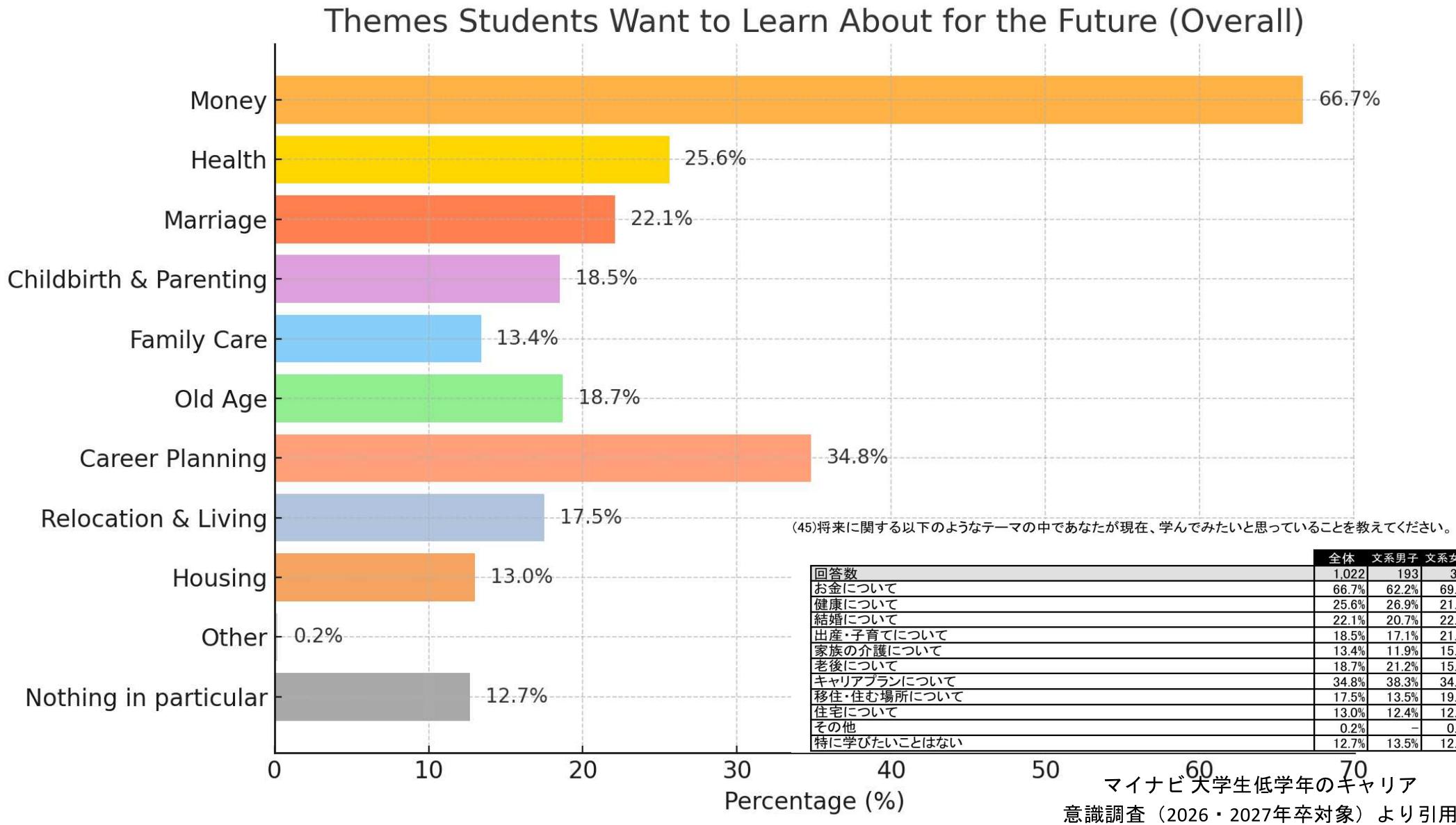
### 学生が求めている話題・企画を提供

多くの社会人との結びつきを利用して、関心の高い分野の社会人とつなげる



実際に  
放送された  
ラジオ





## サービスの強み 03. 話しやすい環境

「ただのキャリアイベントじゃない！」  
学生も社会人も、みんなが話せる場づくり

### 01.少人数グループ



- ・1グループ3~5人で実施
- ・学生と社会人とメンターが混ざることで自然な会話を促進

### 02.アクティビティ



アイスブレイクやワークシップでアクティビティを取り入れて、共同作業を通じて打ち解けやすく

### 03.カジュアルな会場



自由に話がしやすい配置  
お菓子や音楽が提供されり  
ラックスしやすく  
(※補助金は使用していません)

## サービスの強み 03. 話しやすい環境

# 話しやすさ “するしないと”独自の工夫 “フラットな交流”



参考例 面接ゲーム & 『今から始める就活準備（講演）』

就職に向けて「何をしたらいいかわからない」そんな学生の声から生まれた企画。

目的：就職面接をテーマに、  
自己理解と社会人視点の習得を促す。  
また、将来に向けた準備を考え、目的意識ある大学生活への一歩を後押しする

## サービスの強み 03. 話しやすい環境

話しやすさ “するしない”独自の工夫  
“フラットな交流”

「社会人」 = 教える人  
「学生」 = 教わる人  
それって当たり前？

…それって面白いですか？

## サービスの強み 03. 話しやすい環境

話しやすさ “するしない”独自の工夫  
“フラットな交流”

就活面接体験ワークショップを実施

社会人→学生 数多のフィードバック（説教？）

## サービスの強み 03. 話しやすい環境

話しやすさ “するしないと”独自の工夫

“**フラットな交流**”

「上下関係を、ひっくり返す」

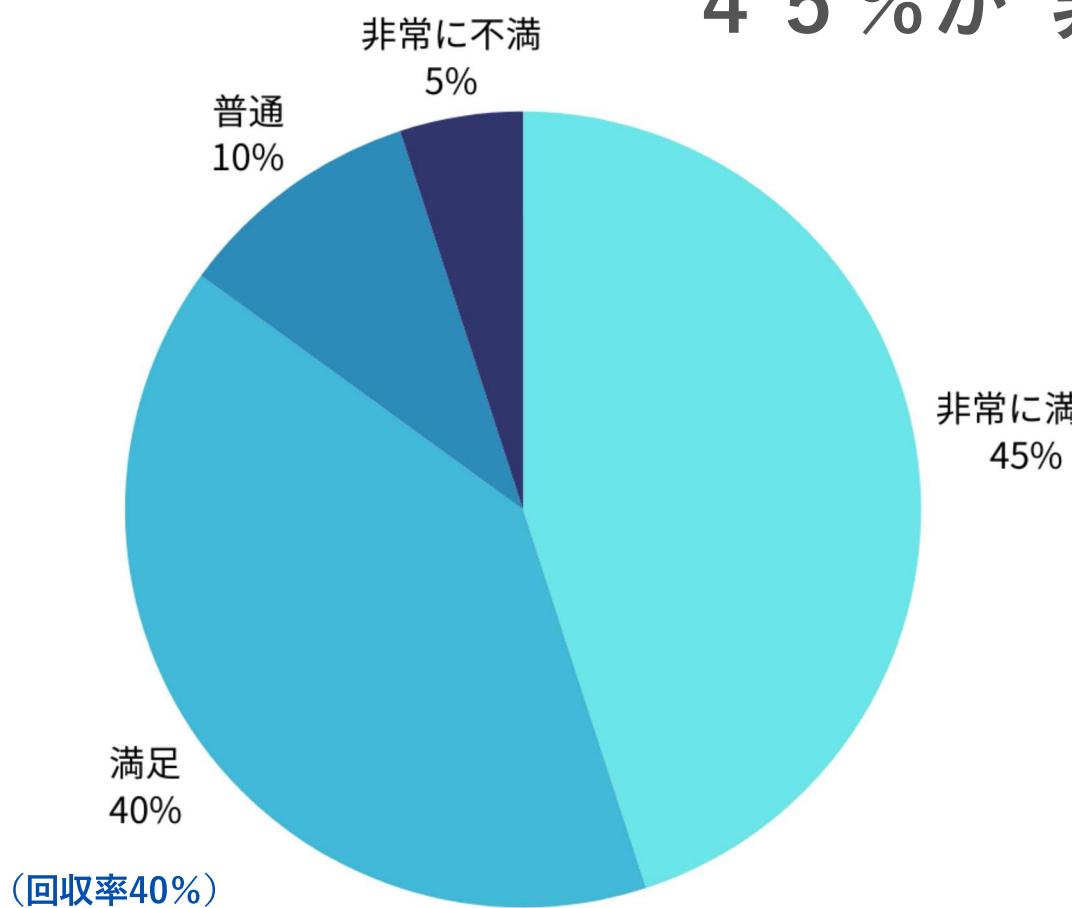


社会人には“事前連絡なし”で立場逆転面接スタート！

司会 「さっきまで偉そうだった大人たちの化けの皮  
を、剥がしてやれ！」

社会人が大慌てで、学生は堂々と質問を投げる

## イベント 満足度 45%が”非常に満足”



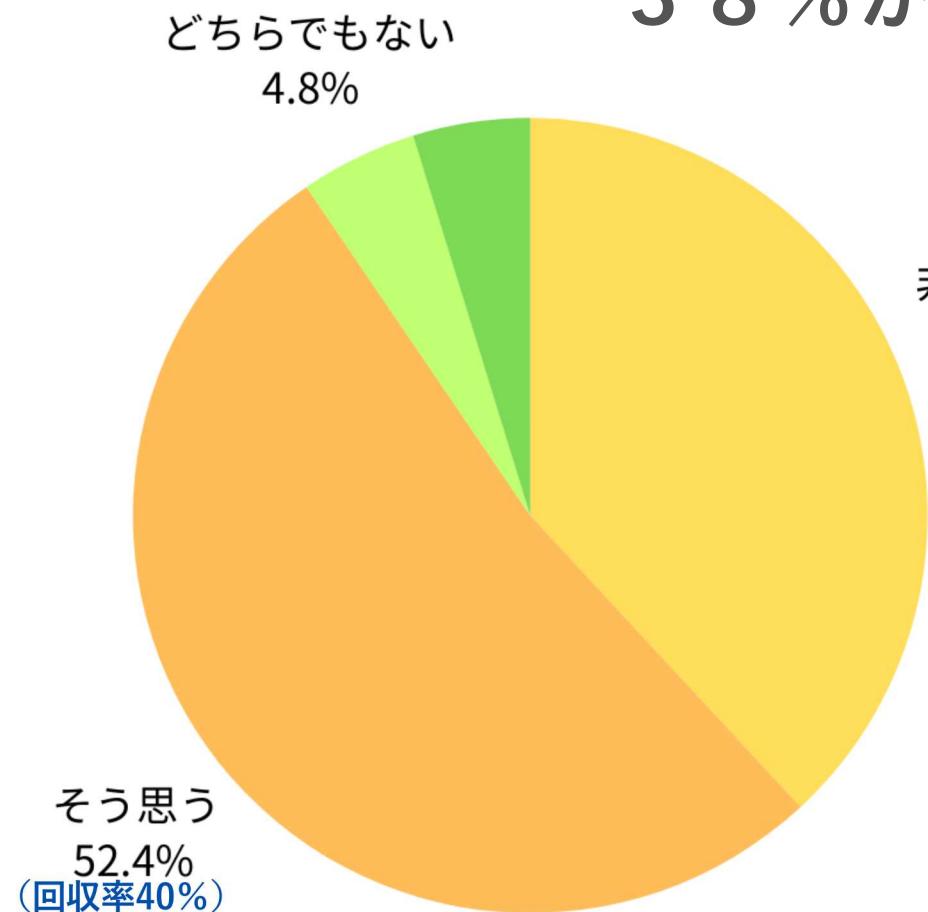
初対面の社会人や学生といろいろな話ができる、新しい発見があった

学校の先生以外で社会人ここまで気軽に話せたのが初めてで、楽しかった！

話し足りなかった  
もっと会話の時間を増やしてほしい

## 参加者アンケートより

Q. キャリアや将来について考えるきっかけになったか  
**38%が”非常にそう思う”**



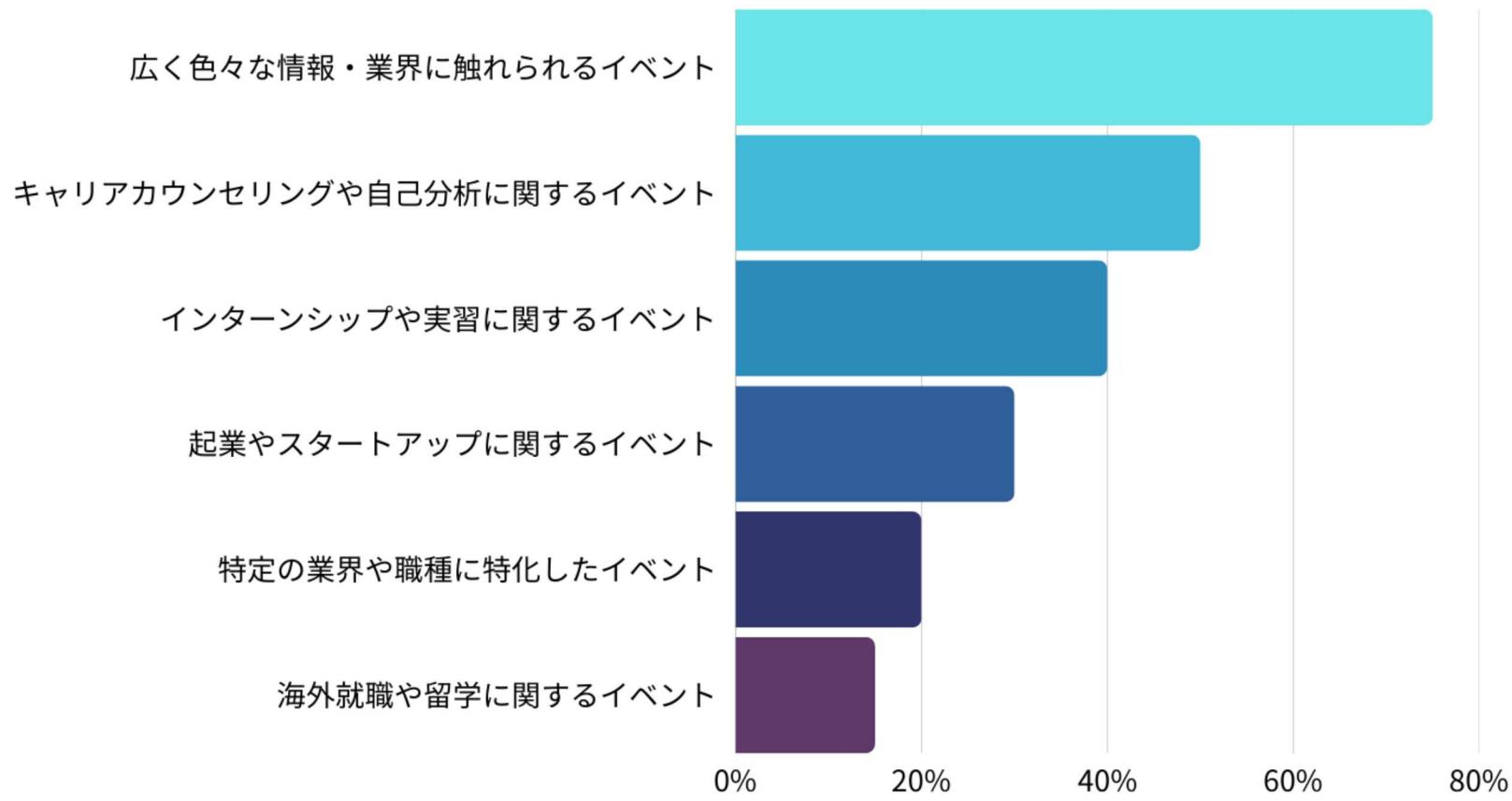
自分の強みや弱みを再認識する機会になり、  
キャリア選択の参考になりました

他学部の学生や社会人と交流できて、  
新しい視点が得られました！

大学生のうちにやるべきことが見えてきて、  
今から何を準備すべきかが分かりました

## 参加者アンケートより

### 今後参加したいと思うイベントのテーマ KEY words “視野を広げる” “自己理解”



(回収率40%)

## 今後の展望について、

---

### ①運営学生の多様化

開催地・対象学生を増やす

### ②参加する社会人に明示できるメリットをつくる

社会人・企業からの支援を増やしていく、将来的に中小企業の採用問題に取り組む

### ③事業化の検討

リソースを増やし、学生が主体的に学ぶ機会を作り続ける

## Contact us !!

---

団体

信州大学レオクラブ / するしないと

活動区分

青少年育成 / ボランティア

代表連絡先

代表 岩田 勝彦 21m0016f@shinshu-u.ac.jp

設立

2023年

webサイト

X (ツイッター) #信州大学レオクラブ/するしないと  
※来年度から稼働予定

## 謝辞

この度はご支援を賜り誠にありがとうございました  
今後も応援していただけますと幸いです！



項目	決算額(本補助金の対象経費として計上している額)	備考
講師依頼料	40,000(40,000)	講師依頼料
機材調達費	59,250 (11,680)	キャリアワゴン(5,680円), ペーパーカッター・裁断機(6,000円) (対象外:VRゴーグル47,570円)
書籍購入費	766(766)	企画考案の参考資料として「グラフィックファシリテーションの教科書,山田夏子」(766円)
消耗品費	※(2,221)	クリアファイル(1,230円), マスク(991円)(対象外:事務用品他)
報償費	18,000(18,000)	(学生メンター謝礼1,000円×18)
広告宣伝費	12,430(0)	広告用バナー
人生すごろく開発参考資料費	5,520(5,520)	日本キャリア開発協会「人生すごろく『金の糸』」購入費。(購入元から領収書を頂戴していないため,請求書と関連文書を提出)
ワークショップ運営備品費(茶菓等)	※(0)	(補助金対象外)
合 計	138,187(78,187)	